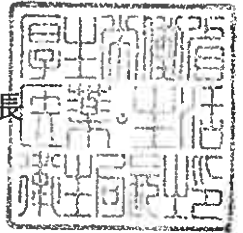


薬生発 0925 第 3 号
平成 30 年 9 月 25 日

日本医学会会長 殿

厚生労働省医薬・生活衛生局長



医療用医薬品の販売情報提供活動に関するガイドラインについて

平素より薬事行政の推進にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年、医療用医薬品に関する販売情報提供活動において、証拠が残りにくい行為（口頭説明等）、明確な虚偽誇大とまではいえないものの不適正使用を助長すると考えられる行為、企業側の関与が直ちに判別しにくく広告該当性の判断が難しいもの（研究論文等）の提供といった行為が行われ、医療用医薬品の適正使用に影響を及ぼすおそれが懸念されています。

このような状況を踏まえ、今般、販売情報提供活動において行われる広告又は広告に類する行為を適正化することにより、保健衛生の向上を図ることを目的として、別添のとおり「医療用医薬品の販売情報提供活動に関するガイドライン」を策定し、都道府県知事等宛に通知しました。

つきましては、貴会会員等に対し周知いただきますとともに、引き続き適正な販売情報提供活動の推進にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。